

# 海のじゃまものアカモクを売ろう

今は未利用ですが将来は有望な海藻です

ホンダワラの仲間アカモクは1年で10mに達する生長の速い海藻です。春先に繁茂し三重では船の航行を邪魔する海藻として知られていますが、近年注目されている有用な海藻です。



他県では重要海藻として知られるアカモクは、近年鳥羽や志摩でネバネバを活かした商品開発が進んでいます。

## アカモクで収入の底上げを！



アカモクは春先になると海を一面に覆うくらいに繁茂しており、伊勢志摩海域の資源量が多いと考えられます。船上から海面を覆っているアカモクを刈り取る試験操業を行ったところ、1時間で数百キロのアカモクを採取することができました。

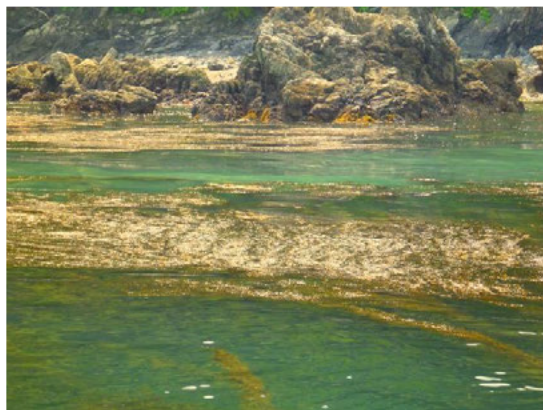


だ円の気泡、のこぎり状の葉



茎に溝がある

水産研究所ではアカモクの採取方法、加工方法等のアドバイスを行いますので、お気軽にお問い合わせください



三重県水産研究所 企画・水産利用研究課

Mie Prefecture Fisheries Research Institute

〒517-0404 志摩市浜島町浜島3564-3

TEL (0599)53-0130

FAX(0599)53-2225